

■平成23年度近畿地区指導者講習会

平成23年5月14日～15日
奈良市弓道場

主任講師 範士八段 秋山 照美先生
講師 範士八段 宮内 道廣先生

風薫る5月に毎年近畿地区指導者講習会が行われます。今年が奈良県が当番県なので奈良市の弓道場で二日間講習会が行われました。

一日目は主任講師 秋山先生の矢渡しが行われ、秋山先生の襷さばきの美しさに感動しました。次に受講生による一手行射、昼食をはさんで午後からは持ち的射礼の研修、受講生一同も真剣に講師の先生方の指導を受け汗がながれるほどでした。特に原則の間合いの持ち的に当った人たちは気の毒なくらいでした。

二日目は宮内講師による立射礼。そして受講生は一つの射礼の研修、射技研修など講師の先生方も真剣ご指導していただき感謝の気持ちで一杯です。二日間指導していただいた講習内容を県の人々に伝達するという役目を講師の先生方のようにうまく出来るかと少し不安にもなりますが、それでも頑張って講習会をしようと思います。吉本先生始め、西中理事長、阪中事務長、奈良市の弓道協会の皆さんには、大変お世話になりました。ありがとうございました。

(受講生 岡本 薫子)



No. 24

中央審査に審査員として出役する機会が多くなりました。受審者は、一人一人個人で受審しているのですが、その背景に指導者や、県の顔が見えてきます。面白くもあり、恐ろしくもあります。

先日、近畿地区指導者講習会が奈良市弓道場で秋山主任講師、宮内講師の指導の下行われました。そこで、基本の確認ということが徹底して行われました。これが、きちんと伝達されれば、各県のレベルもあがると思いました。

あらためて、一步県外に出れば、奈良県という看板を背負っていることを忘れないでほしいものです。

奈良県弓道連盟 会長 吉本清信

◆全日本弓道選手権大会 奈良県予選会

【日時】平成23年5月22日(日)

【場所】橿原公苑弓道場

【参加者数】男子：27名、女子：16名

○大会結果

最高得点者 西浦 範光(教士七段) 308点

○選考結果

☆全日本弓道選手権大会 県代表選手

【男子】西浦 範光(石打)

【女子】深田 紀美子(奈良)

☆近畿予選会出場選手

【男子】西中 正(五條) 吉本 清巳(布目)
藤岡 順(香芝)

【女子】吉岡 三保子(奈良) 榎田 容子(橿原)
東中 千佳(橿原)



(競技部 長濱)

■第一回伝達講習会 報告

5月29日 県立橿原公苑弓道場で開催(称号者28名が参加)台風2号が接近する中、吉本会長の先導による拝礼・ご挨拶で伝達講習会が始まりました。

西浦主任講師より、5月14日15日に開催された近畿指導者講習会での秋山範士・宮内範士の指導の様子が紹介され、『新しい変更点はなく、基本の確認をすることが大切』との伝達主旨説明があり、午後からは予定を変更して二班に分かれての一つの射礼の研修を行いました。

雨も小康状態となり、竹村副会長から『伝達の内容を各支部に持ち帰って会員の皆さんに十分伝えてほしい』との締めのご挨拶をもって閉会しました。

(指導部 山本元祥)

■ 吉本会長の九段昇格に寄せて

須田 三郎

5月2日、ビンラディンが米海兵隊の手によって殺害されたニュースを見ながら何気なく開いたPCメールで目が点になりました。「吉本です。九段に推挙されました…」。

近年では信じられない若さでの九段昇格。先例では、平成15年の鈴木三成先生は78歳、宮沢先生77歳。平成19年の今村先生は87歳、齋田先生82歳、山下先生80歳、鈴木住尚先生76歳でした。さかのぼったところでは中野慶吉先生が61歳、菊地慶孝先生が62歳だったそうです。恩師も吉本先生の若いご昇格を殊の外お慶びのことと思います。

全日本選手権最高得点賞通算八回受賞という、恐らくこれからも更新されることがないのではないかと思われる輝かしい実績からみれば、60歳代の昇格に疑問を抱くことはありません。また、医術と宗教という、ややもすれば対極の両面を身に備えられた平素の先生の言動、弓引き以前の、「人」としての素晴らしさに私たちは常々多くを学んでいます。

昭和59年7月、東北から故郷へ戻られた先生は「わかくさ国体」終了後、徐々に県連の体質改善に向けて進言し、尽力されました。地連審査の運営・講習会の実施・国体選手強化・各種競技会の運営手順作成…、今日の県連安定の基盤の多くは吉本先生のご努力によるものです。

先生は後進の指導についても「弟子を持たない」という信念を貫いておられます。ご自分の周りで弓を手にする人はすべて弓友であるというお考えの下、誰彼を問わず温かい手を添えられ、導いていかれます。先生のお気持ちに甘えて何となく上手くなったような気分になっていると、それはとんでもない思い上がりで、温かいご指導に応えるためには一層の工夫と努力が求められていることを理解しなくてははいけません。

今後、全弓連の公益法人化が認められても、当分の間は運営にさまざまな難題が課せられるものと予想されます。ご高齢の会長のこと、副会長の重責は想像に難くありません。足元の県連がしっかりして、お元気でご活躍できるようにしなければなりません。40～50代の会員のみなさんには連盟の中核としての自覚を、30代のみなさんには明日の連盟を支えるための射技・精神の基盤造りを怠らないようにと心から願うものです。私もまともに引けなくなった身を恥じながら、吉本先生のご功績に幾分なりとも応えるべく、もうしばらく心・技の備わった後進の育成に頑張ろうと気持ちを新たにしています。

◆奈良市市民体育大会

5月8日(日) 奈良市弓道場
参加者 高校生 93人 一般154人

▽団体

☆高校男子

- ①西ノ京C (稲葉恵祐、出口慎一、岡 佑太)
- ②奈良B (志野遼太郎、雨堤大典、角元隼人)
- ③奈良大附C (加藤雅徳、朝野雄太、北林和磨)

☆高校女子

- ①西ノ京A (西川綾、小野夏穂、古市麻里子)
- ②奈良大附F (井上春加、丸尾栞、中田 英里)
- ③奈良B (笠松優衣、松本明莉、和田さゆり)

☆一般男子

- ①協会M (蔵地隆文、山口亮二、矢野有吾)
- ②協会L (一瀬尚樹、古川恵三、明瀬憲正)
- ③協会J (北村良文、天野孝雄、中井達男)

☆一般女子

- ①協会O (野尻祥枝、藤田舞、西田ゆり)
- ②一般 (奥戸由美、久松節子、平井摂子)
- ③協会I (加藤敬子、高柳詩子、岡本ハツ子)

▽個人

☆高校男子

- ①出口慎一 (西ノ京) ②志野遼太郎 (奈良)
- ③角元隼人 (奈良)

☆高校女子

- ①古市麻里子 (西ノ京) ②岩永奈々 (西ノ京)
- ③松林利奈 (奈良)

☆一般男子

- ①一瀬尚樹 (協会) ②矢野有吾 (協会)
- ③奥田章人 (奈良教育大)

☆一般女子

- ①平井摂子 (一般) ②西田ゆり (協会)
- ③中野麻由 (奈良教育大)

6・7月競技会予定

➤国体成年・少年最終予選

場所：橿原公苑弓道場・橿原庭球場遠的射場
日時：6月19日

➤奈良県民体育大会

場所：橿原公苑弓道場・橿原庭球場遠的射場
日時：7月3日

(競技部 長濱)

◆平成23年 国体成年・少年最終予選

平成23年6月19日(日)
橿原公苑弓道場
(雨天のため、遠的は中止)

選考結果

少年女子:

南方 由紀(高田商)、中家 安祐美(高田商)、
岡本 隆奈(橿原)、平田 実咲(橿原)、
中西 珠美(五條)

少年男子:

山本 雅也(橿原)、本川 侑樹(高田商)、
田中 智(高田商)、前川 知輝(高田商)、
横井 稜(平城)

※少年の選手3名は近畿ブロック予選当日決定

成年女子:

奥戸 由美、東中 千佳、白井 礼子、
(補欠)小野 温美 [監督]藤岡 順

成年男子:

新子 修平、山口 亮二、矢野 有吾、
(補欠)原田 祐介 [監督]西浦 範光

◆ 第17回 布目弓道大会

5月28日(土) 布目弓道場英明館

▽技能優秀の部

最優秀賞 山口 亮二
優秀賞 東中 千佳 西尾 信行

▽競技

☆一般の部

- ①井上 敦央
- ②新子 修平
- ③藤岡 順

☆教室の部

優勝 馬籠 亮介
2位 山下 雲花



■第17回布目弓道大会に参加して

(橿原市弓道協会 綿松昭寛)

5月28日に行われました布目大会に2年ぶりに参加させていただきました。大会の6日前の全日県予選の朝に吉本先生から西田ゆりさん、長濱正伸さんと3人での持的射礼を仰せつかりました。当日までに3人で集まって練習するのは困難なため、『ぶっつけ本番』という言葉が頭をよぎりました。試合後、2人に声をかけ道場が締まるまでの間に足を合わせたり簡単な打ち合わせをしました。とはいえ『ぶっつけ本番』に変わりありません。介添の可能性もあったと聞かされたので、どちらも大役ながら国体強化や遠的選手権で気心の知れた3人でさせていただく方が気は楽かなと言いついて聞かせて臨みました。当日までに西田さんが吉本先生や西浦先生に布目道場での足運びや位置取りをこと細かく確認していただいていたので、朝からそれらの目印や足の順を頭に叩き込みました。練習に熱が入り過ぎ、私と長濱さんは開会式に着替えるのが間に合わなくなってしまいました。矢渡が終わり我々の番が来ました。まずは右足からの入場という難関がありました。というのも同様に入場する郡山のお城祭り大会での入場において気合を入れた瞬間に飛んでしまい左足から入る失態を何度もしていました。『入場は右足、退場は左足』と頭で何度も繰り返しながら、入場口に立ちました。何とか1歩目右足から踏み出すことができたのですが……。その足がズルッと滑り、体勢を崩すスタートになってしまいました。大失敗のおかげで緊張が解け後は冷静に楽しく演武ができました。流れを追うだけで、射礼本来の調和の美といったものには程遠いものでしたが、経験の浅い我々三人にこのような貴重な経験をさせていただいたことに大変感謝しております。吉本先生・西浦先生はじめお世話いただきました役員の皆様大変有難うございました。

耳寄りな話

皆さん、弓を持って奈良のバスに乗ると料金(小人料金相当分)を取られた経験があまりありませんか。お金を取らない運転手さんもおられたようですが、規則では有料でした。それがこのたび、奈良市のさる女性弓士さんがバス会社と交渉されて、今後はスポーツ用品一般として弓も無料手回り品の扱いとする旨の回答を勝ち取りました。これはバス会社内の運用上の内規扱いなので、奈良交通内で完全徹底されるのに時間がかかるかもしれません。しばらくは乗車時もめることも無きにしも非ずですので、もし有料と言われたらご一報ください。

(伊藤 浩)

